

計画の名称	都市基盤となる骨格道路等整備（３期）															
計画の期間	令和０３年度　～　令和０７年度（５年間）											重点配分対象の該当				
交付対象	広島市															
計画の目標	広島都市圏における都市基盤となる骨格道路の整備を行い、都心及び拠点地区相互を連絡し、都市内交通の円滑化や都市の防災機能の向上を図ることにより、快適で安全な市街地形成を促進する。															
全体事業費（百万円）		合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		9,663	A	9,663	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		1：R2末、2：H30末		R7末
1	拠点間の所要時間を現況より17％減少させる。			
	拠点間の所要時間 （拠点間の所要時間）＝（古市地区から口田地区までの平均所要時間）＋（中山地区から戸坂地区までの平均所要時間）	23分	分	19分
2	地域における1年間の交通事故件数を現況より30％減少させる。			
	地域における1年間の交通事故件数 （地域における1年間の交通事故件数）＝（中筋地区の1年間の交通事故件数）＋（温品地区の1年間の交通事故件数）＋（南観音地区の1年間の交通事故件数）＋（西蟹屋・南蟹屋地区の1年間の交通事故件数）	107件/年	件/年	74件/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	新設	中筋温品線	道路新設 L = 2.1km	広島市	■	■	■	■	■	8,514	-	-	
	A01-002	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	吉島観音線ほか 1 路線	現道拡幅 L = 1.2km	広島市	■	■	■	■	■	729	-	-	
	A01-003	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	段原蟹屋線ほか 1 路線	現道拡幅 L = 0.6km	広島市	■	■	■	■	■	420	-	-	
												小計						9,663		
											合計						9,663			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05		
配分額 (a)	206	266	308		
計画別流用増 減額 (b)	0	74	0		
交付額 (c=a+b)	206	192	308		
前年度からの繰越額 (d)	0	204	186		
支払済額 (e)	2	210	197		
翌年度繰越額 (f)	204	186	297		
うち未契約繰越額(g)	195	100	294		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	94.66	25.25	59.51		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により、用地交渉が困難となり、契約に至っていないため。	用地交渉において、価格問題等から用地取得が遅延したため。	用地交渉において、価格問題等から用地取得が遅延したため。		

事前評価チェックシート

計画の名称： 都市基盤となる骨格道路等整備（３期）

[illegible]

【広島市 社会資本総合整備計画】

都市基盤となる骨格道路等整備（3期）

